

# 第13代南風原町長

# 金城 宏孝



生年月日：1963年3月16日  
 出身地：南風原町字津嘉山  
 主な経歴：南風原高校、沖縄短期大学を卒業。  
 商工・観光・交通分野を中心に、南風原町商工会会長、沖縄県商工会連合会副会長、沖縄ハイヤー・タクシー協会会長、沖縄観光コンベンションビューロー理事、青年会議所理事長。福祉・教育分野では保育園や障害者施設の理事を務めるほか、幼稚園・小学校のPTAにおいて役員や会長を歴任。

## 町長就任のごあいさつ

南風原町長 金城 宏孝

令和8年5月9日をもちまして、南風原町長に就任しました金城宏孝でございます。町民の皆様をはじめ、各方面からの温かいご支援とご支持に対し、心から感謝を申し上げますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。この度勇退されました赤嶺正之前町長が、2期8年にわたり情熱を注いで築いてこられたまちづくりの基盤をしっかりと引き継ぎ、南風原町のさらなる飛躍を目指して、全力で職務に邁進してまいります。今後の町政運営に当たりましては、選挙期間中に町民の皆様とお約束した政策を一つひとつ着実に実行していくとともに、皆様の声に耳を傾け、対話を大切にしながら町政を推進してまいります。

南風原町は、限らない発展の可能性にあふれた町でございます。私は前職の商工会会長としての経験を最大限に活かし、本町の産業・農業・伝統工芸を総合的に支え、地域経済を力強く育ててまいります。また、平和教育の継続と福祉の充実を図り、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を推進いたします。あわせて、若者や女性が働きやすい環境を整え、子どもの学ぶ力を伸ばし未来をひらく教育改革を断行してまいります。本町の誇りである伝統文化・芸能を大切に継承し、南風原の魅力を外へ発信していくとともに、都市未来をデザインし、公園・施設整備や防災、渋滞対策といった暮らしと生活を支える町の基盤強化に全力で取り組んでまいります。

町民の皆様が安心して快適に暮らせる南風原町の実現のため、職員と力を合わせ全力で取り組んでまいります。

皆様のご期待に応え、未来に向けて町の発展を着実に進めることをお誓いし、就任のごあいさついたします。

## Interview 新町長 インタビュー



町長に就任された今のお気持ちを聞かせてください。

町長に就任した今、身の引き縮まる思いと同時に、大きな責任を感じています。南風原町はこれまでさまざまな分野で目覚ましい成長を遂げてきました。その成長のバトンをしっかり受け継ぎ、さらに前進させていくことが、私の使命だと確信しています。

これまでの経歴や経験が、町政にどう活かされると考えていますか。

商工会会長やPTA役員、青年会議所での活動を通じて、多くの町民の皆さんの声を直接うかがってきました。この経験を活かし、町民の声を町政に反映させていきます。

掲げた公約の中で、特に「これだけは真っ先にやりたい」ことは何ですか。

子どもたちの学習環境や遊びスペースの場を整え、教育改革に力を



入れたいです。また、若者が活躍できる地域づくりを進めるとともに、伝統工芸「琉球かすり」など地域の伝統文化を輝かせ、しっかりと継承してまいります。

町民の皆さんへメッセージをお願いします。

「住みやすいまちづくり」を目指し、安心・安全で明るく、元気あふれる南風原町を皆さんと共に創っていきましょう。

## 退任のごあいさつ

赤嶺 正之

このたび、私は5月8日をもちまして、南風原町長としての任期を終え、退任することとなりました。

平成30年5月に町政の重責を担わせていただいた以来、2期8年の長きにわたり、町民の皆様の温かいご支援と力強いご協力を賜り、無事に職責を全うできましたことに、心より感謝申し上げます。

就任以来、私は「未来へつなぐ「愛・夢・安らぎ」」を掲げ、その実現に全力を注いでまいりました。次世代を担う子どもたちのために、全ての幼稚園・小学校へのエアコン設置や、GIGAスクール構想によるタブレット端末の導入など、教育環境の整備を推進いたしました。また、福祉の充実においては、高校生年代までの医療費無償化をはじめ、医療的ケア児への支援体制構築や保育所(園)待機児童の解消とともに、高齢者の外出を支えるタクシー料金助成や補聴器購入補助など、子どもから高齢者まで誰もが健やかに安心して暮らせる共生の基盤を整えてまいりました。さらに、安全・安心な生活を支える町道や雨水排

水等のインフラ整備、AIオンデマンド交通(mobi)の実証運行、女性のデジタル教育・就労支援など、時代の変化を見据えた施策にも着手できましたことは、本町のさらなる発展に向けた確かな一歩になったものと確信しております。

退任後は一町民として、南風原町の魅力あるまちづくりに微力ながら貢献してまいりたいと考えております。これからも、町民の皆様が「南風原に住んで良かった」「ずっと住み続けたい」と心から誇れる町であり続けることを、切に願っております。

結びに、町民の皆様のご多幸とご健勝、そして南風原町の限らない発展を心よりお祈り申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。8年間ありがとうございました。

